



**「桜川市青少年の主張大会」で
児童・生徒が熱弁**

青少年育成桜川市市民会議主催の「平成23年度 桜川市青少年の主張大会」が、真壁伝承館で開催されました。

この大会は、市内の小・中学校および高等学校の19校から、それぞれ選ばれた児童・生徒1人が各々5分間程度で、普段感じていることなどについて発表しました。

今年は、3月に発生した大震災を題材にしての発表が目立ち、自らが初めて経験した恐ろしい出来事や震災を通して学んだ大切なことなどに触れた児童・生徒たちの発表は、来場者の気持ちを震わす素晴らしいスピーチでした。

紫尾小でバザー・模擬店

紫尾小学校で、授業参観に合わせてPTA主催によるバザー・模擬店が開催されました。

バザーには、児童の保護者や地域の方々から、タオル・洗剤・食器類などが多数持ち寄せられ、模擬店と併せて賑わいを見せました。体育館では、桃山中学校吹奏楽部による演奏やアンサンブル演奏、同校児童による合唱が行われ、グラウンドでは、児童の「風船リリース」が行われるなど、児童たちには、思い出に残る楽しい一日となりました。バザーでの収益金の一部は、東日本大震災の義援金に充てられることになっています。



児童の保護者のほか地域の方々などで賑わいを見せる、紫尾小学校のバザー・模擬店の模様



**真壁小で「子どもを守る
110番の家」駆け込み・通報訓練**

真壁小学校で、桜川市警察連絡協議会主催による「子どもを守る110番の家」駆け込み・通報訓練が実施されました。

これは、県内で不審者による声掛け事案が後を絶たないことから、地域自警団などの参加協力のもと行われました。

訓練では、児童が下校途中に不審者からの声掛けから逃れ、近くの110番の家に駆け込み、警察に通報してもらうまでの訓練をしました。参加した児童は、「危ないと感じたら、大きな声で助けを求めたり防犯ブザーを鳴らして逃げたりといった行動が自然にできました」と、話していました。

**「犯罪被害者支援募金箱」
一募金にご協力ください**

公益社団法人いばらき被害者支援センターでは、犯罪被害に遭われた方やそのご家族が一日も早く回復できるように、民間団体として、相談や各種の支援など、様々な活動を行っています。

これらの活動に必要な資金は、自治体からの助成金、賛助会員の会費、一般の皆様からの寄付などによって賄われており、このうち寄付は、広く市民の皆様からのご協力を頂けるように、公共施設などに募金箱を設置しています。

募金箱へのご寄付につきまして、市民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



市役所各庁舎の総合窓口課カウンスターに配置されている犯罪被害者支援募金箱にあなただけの協力を!

南飯田小で親子がそば打ち体験

南飯田小学校の5年生児童とその保護者約60人が、そば打ちの体験をしました。

そば打ちの指導をしたのは、岩瀬そばの会（若林正美会長）の皆さん。ほとんどの児童は初めての体験で、講師の方からそば粉の混ぜ方からこね方を熱心に学んでいました。麺棒で生地を伸ばす作業は難しい様子でした。

そば打ちを体験した児童たちは「そばの打ち方を丁寧に教えてもらって勉強になりました。こねるのも包丁で切るのも、力があるので大変だったけど、家でゆでて食べるのが楽しみです」と、話していました。



家庭科室で児童たちは慣れない手つきで一生懸命手打ちそばづくりに取り組んで、おいしそうなおそばのお土産ができました。

坂戸小に二宮金次郎像を寄贈

坂戸小学校に、地元長方地区の平石道高さん（80歳）から二宮金次郎像と寄付金が贈られました。

寄贈式で平石さんは、「私・子・孫とお世話になった坂戸小学校にお礼として贈ります。子供たちには、すべてのものに感謝し、すべての徳（恩恵）に報いる、『報徳』の心をもって、元気で学んで欲しい。」と話していました。

また、児童を代表して、荒井美羽さん（6年生）が「金次郎さんの生き方や考え方を手本としてがんばります。」と、お礼の言葉を述べました。



坂戸小学校校舎北側で金次郎像の除幕式に参加した児童と関係者の皆さん（写真中央：平石道高さん）

**全国人権作文コンテスト
茨城大会で大和中から上位入賞者**

第31回全国中学生人権作文コンテスト茨城県大会（主催／水戸地方事務局など）が開催され、応募総数約18,000点の中から、大和中学校1年生の藤田涼花さんの作品が最優秀賞、同校3年の飯島百香さんの作品が優秀特別賞に輝きました。

同コンテストは、中学生が人権尊重への理解を深める目的で行われ、最優秀賞の藤田さんの作品は「たくさんの人に支えられて」と題して、聴覚障害である自分を支えてくれる多くの友達や家族、先生などへの感謝の気持ちが綴られています。



全国中学生人権作文コンテスト茨城県大会で最優秀賞の藤田涼花さん（写真右）優秀特別賞の飯島百香さん（写真左）

**菱沼さんが「あしたの日本を
創る運動推進功労表彰」受賞**

桜川生活学校の運営委員長の菱沼信さん（岩瀬地区）が「あしたの日本を創る運動推進功労表彰」を受賞しました。

これは、菱沼さんが平成7年に岩瀬生活学校（現在の桜川生活学校）運営委員長に就任以来、地産地消やリサイクルの推進などの環境問題に積極的に取り組むなど、生きがいと活力に満ちた希望の持てる地域社会の創造を目指す運動に尽力されていることが認められたもので、現在も菱沼さんは、食を通してエコライフ運動やマイバック利用の推進運動など、身近な課題の解決に向けて普及啓発を行っています。



あしたの日本を創る運動推進功労表彰の受賞にあたり中田市長を表敬訪問した菱沼信さん（写真左）